

公益社団法人日本地震学会 2012 年度定時社員総会議事録

1. 開催日時 平成 24 年 5 月 22 日 (火) 19 時 00 分～20 時 20 分
(19 時 25 分～19 時 30 分中断)
2. 開催場所 幕張メッセ国際会議場 302 室
3. 総社員数 140 名
4. 出席社員数 出席代議員総数 124 名 (定足数 71 名)
内通常代議員 108 名
役員代議員 16 名
出席代議員数 (本人出席) 87 名
出席代議員数 (委任状出席) 37 名
5. 議長 通常代議員 松澤 暢
6. 出席役員 会長 平原 和朗
理事 石川 有三
理事 伊東 明彦
理事 今西 和俊
理事 岩田 知孝
理事 大見 士朗
理事 加藤 照之
理事 久家 慶子
理事 小泉 尚嗣
理事 酒井 慎一
理事 田所 敬一
理事 西上 欽也
理事 古村 孝志
監事 佐藤 春夫
6. 議事録作成者 事務局 工藤 智美
7. 決議事項 第 1 号議案：平成 23 年度事業報告書承認の件
第 2 号議案：平成 23 年度収支決算報告書承認の件
第 3 号議案：理事及び監事選任の件
第 4 号議案：外部監事選任の件
第 5 号議案：名誉会員承認の件
8. 報告事項 1. 平成 24 年度事業計画の件
2. 平成 24 年度収支予算の件

9. 議事の経過の要領及びその結果

酒井常務理事から、定足数を充たす社員の出席が認められたので、定款第32条により公益社団法人日本地震学会2012年度定時社員総会を開催する旨の宣言があり、その後平原会長より挨拶があった。引き続き議長に松澤暢氏を選出した。議長より、本日の議事の経過を議事録にまとめるにあたり、平原和朗会長、加藤照之副会長の2名を議事録署名人に選任したい旨を諮り、満場一致でこれを可決した。続いて、次の議案について逐次審議することとなった。

第1号議案 平成23年度事業報告書承認の件
議長の指名により、酒井常務理事から平成23年度の事業報告書について、配布資料に基づき説明が行われた。これに対して議長は議案を諮り、特に質疑応答なく全会一致で本議案を承認した。

第2号議案 平成23年度収支決算報告書承認の件
議長の指名により、久家会計担当理事から平成23年度の収支決算報告書について、配布資料に基づき説明が行われた。これに対して、質疑応答を行った後、議長は議案を諮り、全会一致で本議案を承認した。

第3号議案 理事及び監事選任の件
議長の指名により、酒井常務理事から、本定時社員総会の終結と同時に任期満了となる役員に代わり、新たに後任者の選任が必要となる旨の説明が行われた。理事候補者15名、監事候補者2名の選任について候補者1名毎に審議した結果、全会一致でこれを承認した。選任された理事及び監事は以下の通りである。なお、被選任者は、席上その就任を承諾した。

理 事	井出	哲
理 事	岡元	太郎
理 事	岡本	義雄
理 事	香川	敬生
理 事	加藤	照之
理 事	加藤	尚之
理 事	小泉	尚嗣
理 事	関口	渉次
理 事	武田	哲也
理 事	田所	敬一
理 事	西澤	あずさ
理 事	堀川	晴央
理 事	松原	誠
理 事	モリ ジェームズ	ジロウ
理 事	八木	勇治
監 事	川崎	一朗
監 事	平原	和朗

第4号議案 外部監事選任の件
議長の指名により、酒井常務理事から、本定時社員総会の終結と同時に任期満了となる外部監事に代わり、新たに後任者の選任が必要となる旨、説明が行われた。これに対して、議長は議案を諮り、引き続き鈴木善和氏の外部監事選任を、全会一致で承認した。

第5号議案 名誉会員承認の件
議長の指名により、酒井常務理事から松田時彦氏を名誉会員に推挙する件について、配布資料に基づき説明が行われた。続いて推薦人の島崎邦彦会員から、推薦理由について説明が行われた。これに対して議長は議案を諮り、全会一致で承認した。

報告事項 1. 平成24年度事業計画の件
平成23年度第7回（平成24年3月9日開催）理事会で承認された平成24年度事業計画について、酒井常務理事から配布資料に基づき説明が行われ、これについての質疑応答があった。

報告事項 2. 平成24年度収支予算書の件
平成23年度第7回（平成24年3月9日開催）理事会で承認された平成24年度収支予算について、久家会計担当理事から配布資料に基づき説明が行われた。

報告事項 その他

1. 総会を一時中断して開催した理事会に於いて、会長、副会長、常務理事を以下の通り選定したことが、岡元太郎役員代議員（次期常務理事）より報告された。

会 長： 加藤照之

副 会 長： 西澤あずさ

副 会 長： モリ ジェームズ ジロウ

常 務 理 事： 岡元太郎

2. 平原会長、及び加藤副会長（次期会長）より、昨年来、地震学の今後について大変貴重な議論を重ねてきた東北地方太平洋沖地震対応臨時委員会委員へ謝意が表された。また、加藤副会長より臨時委員会によってまとめられた地震学会への提言を新たな出発点として実行に移していきたい旨、述べられた。

10. 閉会

以上により本日の議事をすべて終了し、議長は閉会を宣言した。